

会議録

会議の名称	令和7年度第1回春日部市ごみ減量化・資源化等推進審議会						
開催日時	令和7年11月7日（金）	開会 閉会	午前 午後	2時00分 3時03分			
開催場所	春日部市役所 第二庁舎4階 会議室4B						
議長(会長等)氏名	伴 雅人						
出席者	委員氏名	(出席人数：11人) 中島邦彦、長森正尚、伴雅人、天海茂子、平山豊、福村有祐、藤保旭、遊馬忠康、懸尾敏章、北條一幸、小西和孝					
	説明者その他	(出席人数：2人) リサイクル衛生課 主幹：宮下 帯子 リサイクル衛生課 主査：阪本 章					
	事務局	(出席人数：7人) 環境経済部長：齋藤 綱紀 環境経済部次長兼農業振興課長：浜村 三博 リサイクル衛生課長：岡田 純爾 廃棄物対策課長：関根 等 廃棄物対策課 主幹：横田 達也、 主査：前島 貴将、吉村 幸恵					
次第及び公開・一部公開・非公開の区分	次第については、別添のとおり 会議については、公開						
一部公開・非公開の場合はその理由	<input type="checkbox"/> 要綱第3条第1号該当： <input type="checkbox"/> 要綱第3条第2号該当： <input type="checkbox"/> 要綱第3条第3号該当： <input type="checkbox"/> 要綱第3条第4号該当：						
配布資料	1. 次第 2. ごみ減量化・資源化等推進審議会委員名簿 3. 資料1-1 リチウムイオン電池の拠点回収ボックス設置について 4. 資料1-2 リチウムイオン電池製品の捨て方 5. 資料2 ごみ分別アプリ「さんあ～る」の導入について 6. 資料3 ごみ分別自動音声応答システムの導入について 7. 資料4 コールセンター導入について						
会議録の作成方法	<input type="checkbox"/> 録音テープ等を使用した全文記録 <input type="checkbox"/> 録音テープ等を使用した要点記録 <input checked="" type="checkbox"/> 要点記録						
会議録署名の指定	ごみ減量化・資源化等推進審議会 委員 福村 有祐 ごみ減量化・資源化等推進審議会 委員 藤保 旭						

発言者	発言内容・決定事項
事務局	<p>事務局についてご案内いたします。</p> <p>本年度より審議会事務局が、環境政策課から廃棄物対策課へ変更となりましたので、この場を借りてご報告いたします。</p> <p>続きまして、委員の変更についてご報告いたします。</p> <p>5号委員である廃棄物処理業者及び廃棄物再生事業者として、長年、委員をお勤めいただきまして、春日部環境衛生事業協同組合の井上 功 様がご逝去されました。謹んでお悔やみ申し上げます。</p> <p>井上様に代わりまして、春日部環境衛生事業協同組合の新理事長であります 遊馬 様 が委嘱されました。よろしくお願ひいたします。</p> <p>また、株式会社もっかいトラスト様より、同じく5号委員としてお願いをしておりました委員に変更の申し出があり、成田 様に代わりまして、懸尾 様が委嘱されました。よろしくお願ひいたします。</p> <p>続きまして、イオンモール株式会社 イオンモール春日部様より、4号委員である商工業関係者としてお願いをしておりました委員に変更の申し出があり、山口 様に代わりまして、平山 様が委嘱されました。よろしくお願ひいたします。</p> <p>また、日本たばこ産業株式会社 埼玉支社 様より、同じく4号委員としてお願いをしておりました委員に変更の申し出があり、奥山 様に代わりまして、藤保 様が委嘱されました。よろしくお願ひいたします。</p>
事務局	<p>1 開会</p>
会長	<p>2 会長あいさつ</p>
事務局	<p>3 報告</p> <p>【報告事項説明】</p> <p>(1) リチウムイオン電池の拠点回収ボックス設置について</p>
議長	<p>ただいまの説明について、質疑ご意見がある方は挙手をお願いいたします。</p> <p>【質疑】</p>

発言者	発言内容・決定事項
委員	資料には20cm以下の小型製品とありますが、20cm以上であっても入れられるボックスになっていますか。
事務局	現在設置しているボックスは、暫定的に仮設のペール缶を置いており、20cm以上でも入れられてしまうの状態のため、大きいものでも受け入れしています。間口が22cm以下の専用ボックスを今発注していますので、到着次第設置する予定です。
委員	回収したものは衝撃を与えると熱を持つていたり危険性があると思いますが、ボックス内に落ちた時の衝撃などはどのように対策されていますか。
事務局	回収ボックス内は斜めに滑り台のような構造があり、下にはクッション材が敷かれています。
委員	小型家電製品の中で電子たばこが一定数量あると資料で拝見させていただきました。「捨て方がわからない」というお客様の声も届いている状況なので、このような取り組みについて感謝申し上げたいと思います。また、メーカーとしても各自治体様の取り組みを知識としてインプットしたうえで、直接お客様にもお届けできるよう企業として努力して参りたいと思います。
委員	<p>一般の方々の善意に基づいた収集を理想として求めると思いますが、現実的にはなかなか難しいと感じます。</p> <p>実際、発火事故等で損害を被った自治体が数え切れないほどあり、今現在、埼玉県内でも多数ございます。</p> <p>そこで、なかなか難しい話かもしれません、リチウムイオン電池を自治体側で買い取るのも手だと思います。</p> <p>例えば1個50円として、100個で5,000円。発生量と潜在量にもよりますが、それが1,000個、10,000個となったときに予算化の問題もでてくると思います。</p> <p>しかしながら自治体が買うことによって、市民が収集ルールを守っていただくことを徹底すれば、廃棄物処理施設の事故により数億円、数十億円の損害を防げるのではないかという意見もあります。</p> <p>一例として挙げましたが、例えば月1回小学校で集団回収を行うでもいいですし、お金に限らず何かサービスなどのインセンティブを与えれば、ルールを守る気持ちが浸透させていくのではないかと思います。</p>

発言者	発言内容・決定事項
委員	<p>火事が起こると何十億というお金がかかりますが、大体二、三十億円ぐらいかかるってそうです。他人事ではなく、いつ春日部でも火事が起こるか分からぬのが現状で、蕨・戸田では粗大ごみの破碎処理のところで火事が起こってしまったわけですが、人の目で見て水をかけるといった感じです。東京都内では火を感知したら自動で水をかけるというようなシステムを導入していると聞きました。</p> <p>最初にお金はかかりますが、導入によって数十億の被害を少しでも減らせるのであれば、そのような対策も考えてもいいのかなと思います。</p>
事務局	<p>川口市の火災事故に伴って川口市のごみの受け入れをしており、先日川口市の方がお礼も兼ねてご挨拶に来られた際に意見交換をしました。その中で、AIで温度を検知して、煙になる前の80度くらいになつたらアラートを出すような最新の仕組みを取り入れたと聞きました。アラームによって予測を立てながら消火する仕組みがもうあるということなので、本市においても前向きに検討させていただきたいと感じております。</p> <p>春日部市ではもともと月2回赤いコンテナを置いて回収していたので、そんなに市役所に持ち込みに来ないだろうと予測していました。結果としては、この通り1日に40個ほど来ているということですので、単に自分のところのゴミ捨て場で捨てるというよりも捨てる場所の提供というのも必要と実感しています。</p>
委員	<p>話が前後しますが、議題2のごみ分別アプリでもリチウムイオン電池の注意喚起について掲載できますか。その辺りの連携について教えてください。</p>
事務局	<p>現在はまだ掲載していませんが、機能として記事を追加することは可能ですので、順次充実させていく予定でございます。</p>
事務局	<p>今の現状は、不燃ゴミと一緒に出されている状況がありまして、不燃ごみ袋を収集事業者さんが全て開けてリチウムイオン電池が入っていないかを確認・除外して収集していただいております。このご協力により春日部市ではまだ大きな火事が起こっていないのが現状で、一番効果のある対策となっております。</p> <p>不燃ごみとして出された際に忠告してもなかなか分別してくれないところがありますので、周知を強化していきたいと思っております。</p>
委員	<p>今おっしゃったように、袋をあけて確認・除外して回収をしている</p>

発言者	発言内容・決定事項
	<p>ところですが、どうしても人がやるものですから見落としは出てきてしまいます。先日も見落としたモバイルバッテリーが原因で収集車が燃えるということがありました。</p> <p>袋を開けて確認するのですが、開けた袋の中にさらに袋に入れられていたということで、これは回収する側にも見つけることは難しく、この辺りのことをわかりやすく伝え、いろんな意味での教育が必要だと思います。</p>
委員	<p>さきほどの熱感知のAIも、多重の袋に入れられると対応できないので、ハード面でも完璧な対応策はないです。</p>
議長	<p>その他にご質問等がある方は挙手をお願いします。</p>
	<p>【質問等なし】</p>
事務局	<p>【報告事項説明】</p> <p>(2) ごみ分別アプリ「さんあ～る」の導入について</p>
議長	<p>ただいまの説明について、質疑ご意見がある方は挙手をお願いいたします。</p>
	<p>【質疑】</p>
委員	<p>3年後にどれくらい目標として掲げられてますか。</p>
事務局	<p>約1万人を目標としています。</p>
議長	<p>最近はなんでもスマホでやる人が多いためカレンダーを中止する、あるいは広報が足りないということですか。</p>
事務局	<p>カレンダーは長年やっており、家の冷蔵庫の脇にはこのカレンダーを貼る習慣になっているお宅が多いそうなので、なかなか廃止するのは難しいところです。</p>
	<p>アプリでは、ごみ出し日の前日にアラームを通知したり、分別方法をすぐ調べることができますので、非常に便利なものになっております。</p>
委員	<p>福島市では条例化して、分別をしていない人のごみを解体して特定し、市役所が指導しに行っているそうです。これも個人情報の扱い等難しいところもありますが、そういった自治体もあるそうです。</p>

発言者	発言内容・決定事項
委員	<p>アプリを登録すれば子どもたちにも知ってもらえ、家族全員がごみ出しについてわかつてくれることになるので、これはお勧めできるのではないかと思います。</p>
事務局	<p>これは、外国人の問題に対してもありますて、今までのごみカレンダーはなかなか多言語対応も難しく、母国語でより理解していただくためにこういう取り組みをさせていただきます。</p> <p>本市でも外国人はかなり多くなってきておりまして、日本の文化をしっかり理解していただかないトラブルにもなってしまうことからこの取り組みをしました。</p>
委員	<p>聞きにくい部分がありますが、実際に外国の方が問題あるごみの出し方をされている状況はあるのでしょうか。</p>
事務局	<p>ルールや捨て方がそもそもわからないため、守っていただけない方がいるという状況はございます。</p>
議長	<p>その他にご質問等がある方は挙手をお願いします。</p>
【質問等なし】	
<p>事務局</p> <p>【報告事項説明】</p> <p>(3) ごみ分別自動音声応答システムの導入について</p>	
<p>ただいまの説明について、質疑ご意見がある方は挙手をお願いいたします。</p>	
<p>委員</p> <p>【質疑】</p> <p>これは2月から開始ということですが、自動音声の電話番号は独自の電話番号なのか、それとも代表番号から繋がるものですか。独自の電話番号の場合は周知するのが難しいのではと思うのと、外国語にも対応しているのかをお聞かせください。</p>	
<p>事務局</p> <p>電話番号につきましては、委員ご指摘のとおり新たに番号を取得するものになりますので、こちらを周知していく必要があります。</p> <p>外国語対応につきましては、現時点では日本語対応のみとなり、外国語対応の検討はしていない状況でございます。</p>	

発言者	発言内容・決定事項
議長	毎日十何件も問合せがあるのですか。
事務局	内容は様々ですが、メール、電話、ホームページからの問合せ等あわせるとそのぐらいの件数になり、多い日は1日20件程になります。
委員	自動応答で、たとえば品物がうまく反応しなかった場合は、有人電話に繋がるのか、それとも反応しませんでしたという回答で終わるのですか。
事務局	全く引っかからなかった場合は、市役所にお電話してくださいという音声が流れます。
委員	お年寄りの人などうまくしゃべることができず、聞き取れないことがあったりするので、その辺もAIで聞き取れる機能なのかお聞かせください。
事務局	今現在テスト状態にないものですが企業の電話応対に使われているシステムで、AIが学習して認識の幅を増やしていくことができるものです。回答については、分別は市が作った分別ルールから引っ張つてくるように定義づけをします。
委員	例えば清掃車やごみ収集車にマグネットなどを貼り、そういったPRも必要かなと思います。
議長	その他にご質問等がある方は挙手をお願いします。
【質問等なし】	
【報告事項説明】	
事務局	(4) コールセンター導入について
議長	ただいまの説明について、質疑ご意見がある方は挙手をお願いいたします。
【質問等なし】	
その他に、委員の皆様からは何かありますか。	

発言者	発言内容・決定事項
議長	<p>【質問等なし】</p> <p>それでは、本日、予定された議事についての審議が皆様のご協力のもと、無事終了しましたので、これにて議長の役を降ろさせていただきます。</p> <p>ありがとうございました。</p>
事務局	<p>4 閉会</p>

議事の顛末・概要を記載し、その相違なきことを証するためここに署名する。

令和 7年 11月 28日

署名者の職・氏名 委員 福村 有祐

署名者の職・氏名 委員 藤保 旭